大学・高専機能強化支援事業（支援２：高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）
【大学　一般枠、特例枠】実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F113110102791	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）
大学名	一橋大学	設置区分	国立	事業計画名	一橋大学大学院ソーシャル・データサイエンス研究科の拡充
学校種	大学	都道府県	東京		

1.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画（上欄：研究科等の設置等及びその準備（設置認可申請等）、下欄：教育環境の整備（施設整備、教員採用等）、教育活動の充実等の取組）と取組状況及び自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応	
令和5年度	03月　大学院ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻（博士後期課程）設置認可申請予定	03月　大学院ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻（博士後期課程）の設置認可申請	令和5年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	①　06月　博士課程設置の準備 ②　08月　女子学生向け広報（学部入試）の実施　→次年度以降も継続 ③　10月　企業向けリカレントプログラムの拡充計画、社会人向けリカレントプログラムの新設計画の検討開始 ④　10月　東京都・国立市との中高・大学連携の打診 ⑤　01月　産官学連携コンソーシアムの設置	①　06月　博士課程設置の準備 ②　08月　女子学生向け広報（学部入試）の実施　→次年度以降も継続 ③　10月　企業向けリカレントプログラムの拡充計画、社会人向けリカレントプログラムの新設計画の検討開始 ④　03月　東京都・国立市との中高・大学連携の打診 ⑤　03月　産官学連携コンソーシアムの設置準備		
令和6年度			令和6年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	⑥　04月　博士課程設置の準備 ⑦　04月　東京都・国立市との中高・大学連携の準備開始 ⑧　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの作成開始 ⑨　04月　高専との連携（単位互換・編入学）についての検討開始（学部） ⑩　10月　企業向けリカレントプログラムの拡充、職業実践力育成プログラムへの申請 ⑪　10月　博士課程受験者向け広報の実施 ⑫　04月　産学官連携コンソーシアムによる共同研究の実施	⑥　04月　博士課程設置の準備 ⑦　04月　東京都・国立市との中高・大学連携の準備開始 ⑧　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの作成開始 ⑨　04月　高専との連携（単位互換・編入学）についての検討開始（学部） ⑩　10月　企業向けリカレントプログラムの拡充、職業実践力育成プログラムへの申請 ⑪　10月　博士課程受験者向け広報の実施 ⑫　04月　産学官連携コンソーシアムによる共同研究の実施		
令和7年度			令和7年度自己評価	【３】計画を十分に実施している。
	⑬　04月　博士課程の開設（入学定員7人） ⑭　04月　産官学連携コンソーシアムによるPBL演習の開始（学部） ⑮　04年　社会人向けリカレントプログラムの開始 ⑯　04月　社会人・留学生向けカリキュラムの検討開始（修士） ⑰　08月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供の開始	⑬　04月　博士課程の開設（入学定員7人） ⑭　04月　産官学連携コンソーシアムによるPBL演習の開始（学部） ⑮　01年　社会人向けリカレントプログラムの開始 ⑯　04月　社会人・留学生向けカリキュラムの検討開始（修士） ⑰　03月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供の開始		
令和8年度	12月 大学院ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻（修士課程）収容定員に係る学則変更届出予定		令和8年度自己評価	リストから選択してください。
	⑱　04月　修士課程増員の準備 ⑲　04月　産官学連携コンソーシアムによるSDS共同研究演習の開講（博士2年生） ⑳　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の検討開始 ㉑　09月　社会人・留学生用入学者選抜の実施（修士課程） ㉒　10月　高専からの編入学試験の実施（合格者へは事前教育プログラムを実施） ㉓　02月　高校生向けオンデマンド講座の公開			
令和9年度			令和9年度自己評価	リストから選択してください。
	㉔　04月　修士課程の入学定員増加（入学定員21人→36人）　※社会人・留学生用プログラムの開設 ㉕　04月　産官学連携コンソーシアムによる共同研究、PBL演習、SDS共同研究演習の実施 ㉖　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の開始 ㉗　10月　修士課程への交換留学生受け入れ開始 ㉘　02月　中学生向けオンデマンド講座の公開			
令和10年度			令和10年度自己評価	リストから選択してください。
	㉙　04月　修士課程、博士課程の運営 ㉚　04月　産官学連携コンソーシアムによる共同研究、PBL演習、SDS共同研究演習の実施 ㉛　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の実施 ㉜　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供並びに高校生、中学生向けオンデマンド講座の実施			
令和11年度			令和11年度自己評価	リストから選択してください。
	㉝　04月　修士課程、博士課程の運営 ㉞　04月　産官学連携コンソーシアムによる共同研究、PBL演習、SDS共同研究演習の実施 ㉟　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の実施 ㊱　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供並びに高校生、中学生向けオンデマンド講座の実施			
令和12年度			令和12年度自己評価	リストから選択してください。
	㊲　04月　修士課程、博士課程の運営 ㊳　04月　産官学連携コンソーシアムによる共同研究、PBL演習、SDS共同研究演習の実施 ㊴　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の実施 ㊵　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供並びに高校生、中学生向けオンデマンド講座の実施			
令和13年度			令和13年度自己評価	リストから選択してください。
	㊶　04月　修士課程、博士課程の運営 ㊷　04月　産官学連携コンソーシアムによる共同研究、PBL演習、SDS共同研究演習の実施 ㊸　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の実施 ㊹　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供並びに高校生、中学生向けオンデマンド講座の実施			
令和14年度			令和14年度自己評価	リストから選択してください。
	㊺　04月　修士課程、博士課程の運営 ㊻　04月　産官学連携コンソーシアムによる共同研究、PBL演習、SDS共同研究演習の実施 ㊼　04月　他大学との単位互換制度（四大学連合、多摩地区５大学等）の実施 ㊽　04月　中高教員（情報担当者）向けのオンライン講座、コンテンツの提供並びに高校生、中学生向けオンデマンド講座の実施			

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	一橋大学

2.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ）「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の〇の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

3.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、学部を置かない大学や新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 志願者数の状況や入学定員及び収容定員充足率等を踏まえた十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。）

④ 特定成長分野のうちデジタル分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる研究科・専攻等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野のうち情報系分野に係る研究科、専攻、コース等の設置・増員（研究科、専攻の定員の増員を伴わないものを含む。）、専攻に係る課程の変更（研究科、専攻、コース等の設置・増員及び専攻に係る課程の変更に伴う学部、学科、コース等の設置・増員（学部、学科の定員の増員を伴わないものを含む。）を含む。）（以下「研究科等の設置等」という。）による体制強化の計画であること。なお、コース等の設置・増員による体制強化の場合は、学則において、コース等の募集人員数を明記する計画であること。

⑦ 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る研究科等の設置等の取組であること。

⑧ 教育の実績を有する既設の情報系分野に係る研究科、専攻（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学において、高度情報専門人材を育成する計画であること。（大学（特例枠）については、既設の情報系分野に係る学部、学科（授与する学位が、学位種類分野変更基準に定める理学関係、工学関係又は農学関係のいずれかを学位の分野として含むものに限る。）を有する大学とする。）

⑨ 機構による事業計画の選定があった日から２年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる研究科等の設置等を行う計画であること。

⑩ 計画の対象となる研究科等の設置等において、大学院修士課程（博士前期課程を含む。）15名以上又は大学院博士課程（博士後期課程を含む。）５名以上の入学定員の増員を行う計画であること。

⑪ 国立大学について、大学全体の収容定員の増員を伴う学部定員の増員を行う場合は、国立大学法人の第５期中期目標期間終了時までに他学部・他学科を中心に同規模の定員減を行う計画であること。

⑫ 教員の確保・配置状況等を踏まえた実現可能性の高い計画になっていること。

⑬ 文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑫の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の〇の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
すべての項目が要件を満たしている												

①～⑫の要件を満たしていない又は対象でない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑬,⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑬,⑭について	現在の状況
⑬文部科学省が実施する数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度における「応用基礎レベル」について、大学又は計画の対象となる学部若しくは計画の対象となる研究科に関連する主な学部が認定を受けている、又は認定を受ける計画があること。なお、学部を置かない大学で、本認定制度の対象に該当しないものについては、本要件は適用されない。	認定を受ける計画が進んでいる
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

4.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度 の取組実績及び申請時の計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

① 地域において自治体や企業等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
既に、学部におけるPBL演習に協力する組織が参加して、社会ニーズ（人材・技術ニーズ）を把握するための場である産学官連携プラットフォームを令和5年に開設することを予定しており、現時点で民間企業、官公庁より20組織の参加が予定されている。この取組を広げ、共同研究を通じて一橋大学と関連がある地方自治体（国立市、多摩市、小平市）、一橋大学と交流のある職能集団（国立市商工会、八王子商工会議所等）、共同研究実績のある地域企業（日立、コニカミノルタ、ブリヂストン等）も含め、地域における自治体や企業との連携を強化する。この連携を通じて把握されたニーズに基づき、修士課程社会人向けプログラムの計画、修士課程・博士課程における産官学連携教育（SDS共同研究演習とその実施を通じた共同研究）、職業実践力育成プログラムの開発、企業向け人材育成（企業における具体的なニーズに基づくテーラーメイドでの人材育成であり、既にトヨタ自動車グループと実施中）を行う。	地域社会および産業界との強固な連携を軸とした教育研究活動として、産学官連携プラットフォームである「一橋大学SDSコンソーシアム」を開始し、2026年3月時点で計14社の法人会員が参加している 。 令和7年度（2025年度）におけるコンソーシアムの具体的な活動実績として、有識者を招いた「月例研究会」を計6回 、「評議会」を計2回開催した 。具体的には、内閣官房、東京証券取引所、日本生命保険相互会社、日本銀行（元総裁）などから講師を招き 、社会保障と人口減少、東証の市場改革、GXの課題、AI・ロボット技術の活用による労働者不足への対応などのテーマについて講演会および意見交換を実施し 、社会ニーズの把握と産業界・官公庁との強固な連携を推進した。また、学士課程における「PBL（課題解決型学習）演習」においては、国内外の主要企業や政府・国際機関などの協力機関（20組織）の第一線で活躍する実務家を講師として招聘し、学生が理論を実践に結びつける場であると同時に、実務家にとっても、学生の斬新な視点や分析アプローチから新たな示唆を得る、双方向の知の交流の場となった。博士前期課程および博士後期課程においても、産官学連携教育「SDS共同研究演習」を精力的に実施し、学生が実際のビジネス現場や公共政策における課題に対し、データサイエンスの手法を用いて解決策を提示する実学的な教育を具現化した。 また、国立市をはじめとする近隣自治体との連携についても、データ利活用による地域課題の分析や行政サービスの向上に資する取り組みを実施しており、産官学の多様なステークホルダーと密に連携しながら、社会に直接的な価値を還元する教育研究組織としての役割を果たした。	

② 初等中等教育段階の学校との連携に関する取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
初等中等教育段階の学校では、情報分野を指導可能な教員の数が少ないうえに、大都市圏に集中しているという問題がある。そこで、オンデマンド教材について、高校生対象（令和8年度中）、中学生対象（令和9年度中）の、異なるレベルのコンテンツを整備し公開することで、居住地域や家庭環境を問わずに、広く情報分野を学ぶことができる環境を整える。特に、本学の特徴を生かして、情報分野を学ぶことで、ビジネス革新や社会課題解決にどのようにつながるのかを、初等中等教育段階の生徒にもわかりやすく伝えられるようなコンテンツを作成する。また、根本の問題である、初等中等教育段階の情報系教員不足への対応として、令和7年度までに、教員に対する情報科目の学習機会や利用可能なコンテンツの提供を開始する。	地域・産業界との連携強化に加え、初等中等教育段階への教育支援を重要な柱として取り組んだ。具体的には、教育現場のニーズ把握とネットワーク構築として、2024年6月に埼玉県高等学校長協会進路指導研究部会を通じて埼玉県立高校の校長が本学を訪問し、継続的な連携を図ってきた。また、2025年3月には東京都立国立高等学校など計6校に対し、高校の情報教育に関するヒアリングおよびディスカッションを実施した。さらに、高校生への直接的な教育支援として、2025年6月に東京都立国立高等学校、同年11月には埼玉県立春日部高等学校において本学教員が講演を行うなど、多角的な高大連携を展開した。また、高校教員向けのオンデマンド教材の開発を行い、これにより居住地域に左右されず、広く情報分野を学ぶことができる環境の整備を進めた。本学の特性を活かし、情報技術がビジネス革新や社会課題解決にどのように寄与するかを初等中等教育段階から体系的に伝えるモデルを構築しており、模擬講義の実施に留まらない、持続可能な高大連携体制の構築に向けた取組を順調に進展させた。	

③ 女子学生、社会人学生、留学生等の確保に向けた特色ある取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
女子学生の確保について、現在の女子学生比率は学部14.9%、修士課程18.2%であるが、より多くの女子学生の獲得を行うべく、女子学生を出身校に派遣して学部紹介を行ってもらうなどの取り組みを行う。次に、社会人学生の確保について、現状の長期履修制度の活用に加え、博士課程では、授業時間帯を社会人が参加しやすい時間帯とすることで、働きながら通いやすい体制とする。また、修士課程については、学生アンケートの結果などをふまえてカリキュラムの見直しを行い、令和9年度を目標として社会人向けプログラムを開設する。そして、留学生の確保について、博士課程では、英語で実施される授業科目のみで修了可能なプログラムを併設することを計画している。また、修士課程については、学生アンケートの結果などをふまえてカリキュラムの見直しを行い、令和7年度を目標として英語で実施される授業科目のみで修了可能なプログラムを開設する。	多様な学生層の確保に向け、女子学生に対しては講師を高等学校に派遣し、出張講義により広報活動を継続的に実施し、また、2025年８月には日鉄ソリューションズ株式会社との共催で「リコチャレ」を実施し、本学部所属の女子学生が小学生との交流企画に参加したほか、教員による保護者向け講演を行った 。また、理系女子支援事業を展開する株式会社emecoと連携し、2026年7月開催予定のイベントに向けた支援（講演や学生の派遣等）の準備を進めており、多様な人材の育成と支援に向けた活動を展開している 。社会人学生については、リカレント教育事業としてパイロットプログラムを実施し、受講者18名が修了を迎えた。そこでの参加企業向けアンケート等の結果を踏まえ、ニーズや意見を鑑みて令和9年度の社会人向けプログラム開設に向けた検討を始めている。留学生の確保に関しても、英語による授業科目のバイリンガル化を目指し、機械翻訳技術（同時音声翻訳、同時画像翻訳）を授業に組み込み、運用可能な体制を構築、また授業外のサポート（TA配置、チュータリングなど）を強化することを検討し、海外からの優秀な人材が学びやすい環境整備の準備をしている。これらにより、学内の国際化と多様なバックグラウンドを持つ学生の集約を実現するための検討を始めている。	

④ 他の大学（外国大学を含む。）・高等専門学校等と連携した取組を行う計画となっているか。

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
外国大学との連携について、ハイレベル枠に採択された際には、外国大学に所属している世界トップレベルの若手教員・研究者を一橋大学に短期招聘し、最先端のデータサイエンスを活用した研究手法を大学院学生にマンツーマンで指導してもらう。また、国内他大学との連携として、四大学連合（東京工業大学、東京医科歯科大学、東京外国語大学及び一橋大学）、多摩地区５大学（東京外国語大学、東京学芸大学、東京農工大学、電気通信大学及び一橋大学）、津田塾大学、お茶の水女子大学との間で設定している単位互換制度に、ソーシャル・データサイエンス系の授業科目を加えることで、他大学の学生もソーシャル・データサイエンス教育を受けられる体制を構築する。そして、高等専門学校との連携として、東京工業高専及び神山まるごと高専との間で単位互換に関する取組を検討するとともに、令和９年４月を目標として、高等専門学校の卒業生がソーシャル・データサイエンス学部に編入学ができる制度の開始を目指す。	国内大学の連携については、「四大学連合」や「多摩地区5大学」による単位互換制度を継続的に実施し、本研究科の学生が他大学の専門的な講義を履修できる環境を維持した。また、外国大学との連携についても、計画に基づき博士前期課程への交換留学生の受け入れを開始した。さらに、高等専門学校との連携に関しても、本学のソーシャル・データサイエンス分野における教育を受けられる体制を構築すべく、国立高等専門学校機構の教職員から高専学生の実態や進路に対する現状等の知見を得て、資格要件や単位認定などの検討を行い、令和９年度編入学に向けた募集要項の作成、学内決定を行った。希望する学生が増えるよう、広報活動をさらに強化していくところである。	

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－１.博士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	大学院ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定		開設		完成年度														
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	7	7	7	7	7	7	7	7									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	7	7															
		入学者数	人	-	-	9	9															
		女子学生数	人	-	-	3	3															
		社会人学生数	人	-	-	2	6															
		留学生数	人	-	-	4	4															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	7	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	-	9	9	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	-	3	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	-	2	6	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	-	4	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.29	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	7	14															
		在籍者数(D)	人	-	-	9	18															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.29	1.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	-	-	-	-															
		進学者数	人	-	-	-	-															
		その他	人	-	-	-	-															
		進路不明	人	-	-	-	-															
	大学院博士課程	満期退学者数	人	-	-	-	-															
		学位取得者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	3	3															
		授業科目の単位数	単位	-	-	8	30															

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

本事業対象となる研究科等の個数	1

１.本事業対象となる情報系組織の状況

１－２.修士課程

<内訳>

(1)

改組組織名	大学院ソーシャル・データサイエンス研究科ソーシャル・データサイエンス専攻

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定・認可	完成年度			増員														
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	21	21	21	21	36	36	36	36	36	36									
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	21	21	21	21															
		入学者数	人	22	21	20	20															
		女子学生数	人	4	2	2	3															
		社会人学生数	人	10	3	1	2															
		留学生数	人	3	2	5	3															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	21	21	21	21	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	22	21	20	20	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	2	2	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	10	3	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	3	2	5	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.05	1.00	0.95	0.95	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	収容定員等	収容定員(C)	人	21	42	42	42															
		在籍者数(D)	人	22	43	47	44															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.05	1.02	1.12	1.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	15	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		就職者数	人	-	13	18																
		進学者数	人	-	2	3																
		その他	人	-	-	1																
		進路不明	人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	3	3															
		授業科目の単位数	単位	6	6	30	36															

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－１.博士課程

大区分	小区分	年度 / 項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	7	7															
		入学者数	人	-	-	9	9															
		女子学生数	人	-	-	3	3															
		社会人学生数	人	-	-	2	6															
		留学生数	人	-	-	4	4															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	7	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	-	-	9	9	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	-	-	3	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	-	-	2	6	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	-	-	4	4	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	1.29	1.29															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	7	14															
		在籍者数(D)	人	-	-	9	18															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	1.29	1.29					-	-					-	-			
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-	-															
		就職者数	人	-	-	-	-															
		進学者数	人	-	-	-	-															
		その他	人	-	-	-	-															
		進路不明	人	-	-	-	-															
	大学院博士課程	満期退学者数	人	-	-	-	-															
		学位取得者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	3	3															
		授業科目の単位数	単位	-	-	8	30															

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	21	21	21	21															
		入学者数	人	22	21	20	20															
		女子学生数	人	4	2	2	3															
		社会人学生数	人	10	3	1	2															
		留学生数	人	3	2	5	3															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	21	21	21	21	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	22	21	20	20	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	4	2	2	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	10	3	1	2	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	3	2	5	3	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.05	1.00	0.95	0.95															
	収容定員等	収容定員(C)	人	21	42	42	42															
		在籍者数(D)	人	22	43	47	44															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.05	1.02	1.12	1.05					-	-					-	-			
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	15	22																
		就職者数	人	-	13	18																
		進学者数	人	-	2	3																
		その他	人	-	0	1																
		進路不明	人	-	0	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	1	1	3	3															
		授業科目の単位数	単位	6	6	30	36															

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

２.情報系組織の状況

２－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度 選定	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	60	60	60	60															
		入学者数	人	67	63	60	63															
		女子学生数	人	10	9	8	7															
		社会人学生数	人	0	0	0	0															
		留学生数	人	0	0	0	0															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	60	60	60	60	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数(B)	人	67	63	60	63	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		女子学生数	人	10	9	8	7	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		社会人学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		留学生数	人	0	0	0	0	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.12	1.05	1.00	1.05															
	収容定員等	収容定員(C)	人	60	120	180	240															
		編入学定員	人	0	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	67	129	187	249															
		編入学者数	人	0	0	0	0															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.12	1.08	1.04	1.04					-	-					-	-			
卒業後の状況	卒業者数等	卒業者数	人	-	-	-																
		就職者数	人	-	-	-																
		進学者数	人	-	-	-																
		その他	人	-	-	-																
		進路不明	人	-	-	-																
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	0	1	3	3															
		授業科目の単位数	単位	0	6	44	68															

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－１.博士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	134	134	132	132															
		入学者数	人	83	95	103	112															
	その他の学期	入学定員	人	4	4	4	4															
		入学者数	人	3	3	4	4															
	入学者合計	入学定員（A）	人	138	138	136	136	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	86	98	107	116	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.62	0.71	0.79	0.85															
	収容定員等	収容定員（C）	人	442	428	408	410															
		在籍者数（D）	人	541	525	502	514															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.22	1.23	1.23	1.25															

３.大学全体の状況

３－２.修士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	452	452	455	455															
		入学者数	人	432	454	418	449															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員（A）	人	452	452	455	455	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	432	454	418	449	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	0.96	1.00	0.92	0.99															
	収容定員等	収容定員（C）	人	883	904	910	910															
		在籍者数（D）	人	905	956	935	929															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.02	1.06	1.03	1.02															

大学名	一橋大学	改組内容	研究科等の設置・増員（一般枠）

３.大学全体の状況

３－３.学士課程

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	955	955	955	955															
		入学者数	人	1,007	1,014	1,025	1,026															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員（A）	人	955	955	955	955	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学者数（B）	人	1,007	1,014	1,025	1,026	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE	TRUE
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.05	1.06	1.07	1.07															
	収容定員等	収容定員（C）	人	3,820	3,820	3,820	3,820															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数（D）	人	4,335	4,348	4,340	4,365															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.13	1.14	1.14	1.14															

４.外部資金の状況（全学）

項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
外部資金獲得額	千円	2,019,337	2,728,246	4,268,894																

特記事項